

戦略的スマート農業技術の実証・実装
「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証」(露 5B1)
令和 6 年度 遠隔技術指導実演会 開催要領

1. 趣 旨

2023 年 3 月に戦略的スマート農業技術の実証・実装に採択された「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証(秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム)」では、遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上(責任機関:NTT アグリテクノロジー)、ロボットトラクタ導入による作業時間の削減(農研機構東北農業研究センター)、AI 自動選果機導入による選果時間の削減(山梨大学)に取り組んでおります。

今回は遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上について、遠隔技術指導システムの開発・実証に関する講演および実演会を実施致します。

2. 開催日時 2024 年 7 月 11 日(木) 09:00~12:30

3. 開催場所 NTT 東日本秋田支店 1 階 コネクトラボオモシェ(秋田県秋田市中通四丁目 4-4)



秋田駅から徒歩 5 分

4. 検討内容

09:00～09:10	開会挨拶	涌井 徹（東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム 代表）
09:10～09:20	講演1	本コンソーシアムの概要 林 智仁（農研機構東北農業研究センター）
09:20～09:40	講演2	遠隔技術指導システムの開発と実証 中戸川将大（株式会社 NTT アグリテクノロジー）
09:40～10:00	講演3	病虫害診断システムの開発と実証 山中 岳彦（農研機構農業情報研究センター）
10:00～10:50	実演会	遠隔技術指導システム・タマネギ病虫害診断システム
10:50～11:00	休憩	
11:00～11:50	総合討論	
11:50～12:00	講評	山崎 篤（専門 P0：農研機構みどり戦略・スマート農業推進室） 閉会挨拶 室 崇人（実証代表者：農研機構東北農業研究センター）
12:00～12:30	取材・写真撮影・その他	

5. 参集範囲

農林水産省、専門 P0、秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム参画機関、農研機構、東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム会員、生産者、農業関係団体、行政機関、普及指導機関、試験研究機関、民間企業、その他実証代表者が認める者

6. その他

今回の実演会は、現地開催のみ。オンライン開催はございません。